

生駒南小学校・生駒南中学校施設一体型整備事業 基本計画だより Vol.1

令和 6 年 10 月 生駒市教育委員会

生駒南小学校・生駒南中学校を施設一体型校舎として改築するため、基本計画の策定をすすめています。

この基本計画だよりでは、基本計画策定に向けたワークショップについて報告していきます。

第 1 回ワークショップのテーマは、「新しい学校の『建物の配置』を共に考える」。

はじめに小学校・中学校施設一体型校舎の事例紹介を行い、その後、敷地模型を用いながら、校舎の場所と学年の並びを 2 グループに分かれて参加者同士で意見交換しました。



ワークショップ風景



ワークショップ風景

第 1 回ワークショップ概要

日時 : 令和 6 年 10 月 6 日 (日) 14:00 ~ 16:00

会場 : 南コミュニティセンターせせらぎ

対象者 : 生駒南・壺分・生駒南第二小学校、生駒南・大瀬中学校の校区にお住まいの、
保育園、幼稚園、小学校、中学校に通われている子の保護者

参加者 : 10 名

基本計画とは？

建物に求められる機能を整理し、教室の数や目標面積を設定するとともに、計画方針や事業概算・スケジュールに関する基本的な方向性をとりまとめ、『建物の使い方を考える』ことです。

テーマ1『校舎の場所』

提示した3つの建物配置案について、キーワードをもとに、疑問や意見を出し合い、グループの代表者の方に発表してもらいました。子ども達の安全面（通学路や不審者対策）、学習環境（遊具設置後のグラウンドの広さ、プールや学童の位置）等についての意見が出されました。

意見の一部

■通学環境

- ・通学路の交通量や狭い道
- ・正門から校舎までの距離

■学習環境

- ・グラウンドの広さや校舎からの距離
- ・体育館や武道場の使い方や大きさ
- ・せせらぎとの使い分けができるという

■安全

- ・災害時の利用しやすさ
- ・不審者の入りにくさ

■疑問

- ・小中学生の交流を自然に促すには？
- ・プール・学童の位置は？
- ・敷地高低差の活用方法は？

テーマ2『学年の並び』

提示した3つの学年配置案について、キーワードをもとに、疑問や意見を出し合い、グループの代表者の方に発表してもらいました。学年が同じ空間で学校生活を送っていくことへのメリット・デメリットについての意見が多く出されました。

意見の一部

■学習環境

- ・特別教室への移動しやすさ
- ・職員室や保健室、特別教室の位置や数
- ・小中学生の交流や連携のしやすさ
- ・教室の日あたり
- ・小学生の教室と中学生の教室が近いことによるメリットとデメリット

■安全

- ・小学生と中学生の動線について
- ・バリアフリーについて

■疑問

- ・チャイムはどうする？

第2回ワークショップ予定

令和6年11月24日（日）・地域向け
詳細は後日HPに掲載予定

問合せ先

生駒市教育委員会事務局
教育総務課